

◎主な郷土出身者
故 支倉常長（伊達政宗の臣 慶長遣欧使節正使）

町 章	市町村コード	043249	市町村類型	Ⅱ-1	区 分	人 口	国 調 対 比 人 増 加 率	う ち 65 歳 以 上 人 口	世 帯 数	う ち 65 歳 以 上 一 人 世 帯 数	年 齢 構 成 比	15 歳 未 満 8.4%	15 歳 ~ 64 歳 52.2%	65 歳 以 上 39.4%										
	〒989-1592 柴田郡川崎町大字前川字裏丁175番地1				R5年1月1日 住基台帳 (うち外国人)	8,286人 (127人)	—	3,268人 39.4%	3,397世帯 (95世帯)	—														
	【TEL】0224-84-2111 【FAX】0224-84-6789				令和2年 国 調	8,345人	△ 9.0%	3,219人 38.6%	2,967世帯	336世帯	11.4%													
【URL】 https://www.town.kawasaki.miyagi.jp																								
【E-mail】soumu@town.kawasaki.miyagi.jp																								
キャッチフレーズ	自然と共生したホッとなまち				27 年 調	9,167人	△ 8.1%	3,083人 33.6%	2,880世帯	257世帯	9.0%			270.77km ²										
町 木 ・ 町 花 町 鳥 獣 等	町 木 町 花 町 鳥 町 獣 ドウダン シヤクナゲ キ ジ カモシカ				22 年 調	9,978人	△ 5.7%	2,904人 29.1%	2,887世帯	189世帯	6.6%			30.6 人/km ²										
区 分	氏 名	任期満了年月日	給料等(月額)																					
町 長 (4 期目)	おやま しゅうさく 小 山 修 作	R09.08.27	8,450百円		産 業 別 就 業 人 口 (R2年)	439人 9.7%	1,485人 32.8%	2,604人 57.5%	—	4,528人 100.0%				行 政 区 数 等										
副 町 長	おくやま たかあき 奥 山 隆 明	R07.03.31	6,100百円		有 権 者 数 (R5.9月 登 録 日)	男 3,580人	女 3,620人	合 計 7,200人	—	—				一 人 当 た り の 町 民 所 得										
議 長	まかべ のりゆき 眞 壁 範 幸	R06.03.31	3,200百円		議 員	条 例 定 数		現 員 数 (う ち 女 性)	任 期	令 和 6 年 3 月 31 日 まで														
副 議 長	えんどう みつこ 遠 藤 美 津 子	R06.03.31	2,720百円			13人		13人 (1人)	議 員 報 酬 (月 額)	2,620百円														
町 の 概 要					議 員																			
(自然条件)					町 の 沿 革																			
県の南西部、蔵王連峰の東側に位置し、地勢は、山岳丘陵地帯と河岸段丘の発達した山間盆地に分かれる。気候は県南内陸性気候に属し、平均気温11.1℃と東北地方の中では比較的温暖な地域である。					昭和30年4月20日 川崎町、富岡村大字支倉地区が合併して川崎町となる。																			
(産業・経済)					基本構想の策定状況																			
基幹産業である農業生産は低迷しているものの、米に代わる地域作物として、ブロッコリーや玉ねぎなどの新たな野菜の産地形成、低農薬野菜など、新しい付加価値を有する農業の振興に力を入れている。工業においては、製造業に係る中心的企业の倒産から不安定な状況が長く続いたものの、昨今、食品加工工場や運輸倉庫業の進出があり、新たな産業構造への転換が見られる。					基本構想の名称 川崎町第6次長期総合計画																			
					区 分 年 月 日 計 画 期 間																			
					基本構想 (議決) 令和4年3月10日 令和4年度～令和13年度																			
					基本計画 (策定) 令和4年3月10日 令和4年度～令和8年度																			
(観光・文化)					主要施策の実施・計画状況																			
豊かな自然環境や歴史風土、国営みちのく杜の湖畔公園、場外舟券売場「ポートピア川崎」、みやぎ蔵王セントメリースキー場などの観光スポットと山形市と仙台市を結ぶ交通の要衝であること、あるいは仙台市の隣接地としての地理的優位性を最大限に活用して、反復通年型観光地の地位を築いている。					R5 市町村単独事業																			
					○地域おこし協力隊事業 ○移住・定住支援事業 ○結婚支援事業 ○高齢者等移送用タクシー利用助成事業 ○誕生祝金支給事業 ○乳幼児応援助成兼支給事業 ○有害鳥獣対策事業																			
(伝統行事・伝統芸能)					年 県補助事業																			
古賀政男顕彰会、みちのく川崎花火フェスタ、神明社春の祭典、北蔵王夏山開き、支倉常長まつり、川内太鼓、神明神楽、本砂金鹿踊り、支倉常長踊り					○心のケアハウス運営支援事業 ○市町村振興騒動補助金事業 ○消防車両購入事業 ○防火貯水槽設置事業																			
(特産品)					度 国庫補助事業																			
初コラータ、草木染め、川崎そば、こんにやく、銀杏、かわさきべこ串					○橋梁補修事業(新町橋ほか) ○道路補修事業(大柳前川線ほか) ○町営住宅整備事業																			
(郷土自慢)					姉妹都市・友好都市(国名・県名) 提携の名称 提携年月日																			
大自然に囲まれた長閑で心和む生活空間の存在と近年忘れかけたスローライフを堪能できる地域である。過去から受け継いできた文化、生活の基盤となる自然環境に溶け込んだ「自然と共生したホッとなまち」を目指す。					R4 市町村単独事業																			
					○地域おこし協力隊事業 ○移住・定住支援事業 ○結婚支援事業 ○高齢者等移送用タクシー利用助成事業 ○誕生祝金支給事業 ○乳幼児応援助成券支給事業 ○有害鳥獣対策事業																			
					年 県補助事業																			
					○心のケアハウス運営支援事業 ○市町村振興総合補助金事業 ○消防車両購入事業 ○防火貯水槽設置事業																			
					度 国庫補助事業																			
					○新型コロナワクチン対策事業 ○橋梁補修事業(高橋橋ほか) ○道路補修事業(町道前川・枇杷落線) ○町営住宅整備事業																			
主な地域開発区域指定状況																								
<table border="1"> <tr> <td>過疎</td> <td>低工</td> <td>農村</td> <td>拠点都市</td> <td>離島</td> </tr> <tr> <td>豪雪</td> <td>特豪</td> <td>山村</td> <td>高度技術</td> <td>リゾート</td> </tr> </table>															過疎	低工	農村	拠点都市	離島	豪雪	特豪	山村	高度技術	リゾート
過疎	低工	農村	拠点都市	離島																				
豪雪	特豪	山村	高度技術	リゾート																				

区 分	R2.4.1現在	R3.4.1現在	R4.4.1現在	R5.4.1現在	地 目 別 土 地 利 用 の 状 況											
全 職 員 数	174 人	172 人	171 人	175 人	田	畑	宅 地	山 林	原 野	そ の 他	合 計					
一般行政職一人当たりの住民数	101.0 人	98.8 人	94.0 人	92.1 人	1,319ha	896ha	376ha	10,250ha	352ha	13,885ha	27,077ha					
一般行政職平均年齢	38歳5か月	40歳9か月	38歳9か月	39歳1か月	4.9%	3.3%	1.4%	37.9%	1.3%	51.3%	100.0%					
一般行政職平均給料	2,847百円	2,851百円	2,827百円	2,884百円	農業経営体数		主 業	準主業		副業的						
R5年度職員内訳 (R5.4.1現在)	一 般 職 員 163 人 (うち一般行政職 90 人)				403戸		68戸		71戸		264戸					
	教 育 公 務 員 12 人				100.0%		16.9%		17.6%		65.5%					
区 分	R3年度決算		R4年度決算		R5年度当初予算		販売のあった農業経営体数 (単位:戸)	稲 作	野 菜	花き果実	畜 産	その他	複合経営			
歳 入	6,133,186千円		5,815,164千円		5,400,000千円		361	275	6	6	30	13	31			
歳 出	5,839,388千円		5,432,905千円		5,400,000千円		76.2%	1.7%	1.7%	8.3%	3.6%	8.6%				
実 質 収 支	271,413千円		339,225千円		—		農業経営体当たり		農産物販売規模別農業経営体数 (単位:経営体)							
経常収支比率	84.2%		89.1%		—		平均耕地面積(うち田)		販売なし	~300万円	~1,000万円	~1億円	それ以上			
財政力指数	0.31		0.3		—		226a (194a)		56	296	35	25	5			
財政調整基金現在	1,388,290千円		1,588,790千円		—		林 業		国有林		民有林		森林比率			
区 分	R3 年 度		R4 年 度		R5 年 度		8,864.96ha		12,641.12ha		79%					
標準財政規模	3,817,980千円		3,657,465千円		3,640,047千円		水 産 業 (内水面を含む)		漁港数		漁獲量		漁獲高			
健全化判断比率	実質赤字率	実質黒字率	実質赤字率	実質黒字率	実質公債費比率	将来負担比率	— 港		— t		— 百万円					
R4年度決算	—	—	—	—	4.5%	—	工 業		事業所数		従業者数		出荷額等			
R5年度普通会計歳出予算構成比					法適用公営企業	法非適用公営企業	17所		685人		13,990百万円					
議会費	2.0%	土木費	12.1%	上水道事業	観光施設事業、公共下水道事業	商 業		事業所数		従業者数		年間販売額				
総務費	16.1%	消防費	4.7%			83店		267人		3,179百万円						
民生費	19.2%	教育費	15.7%			観 光		年間観光客数		873,321 人						
衛生費	12.9%	災害復旧費	0.0%			市町村間通勤・通学移動(R2年)		他市町村からの通勤・通学者		1,161 人						
労働費	0.0%	公債費	6.7%	一部法適用公営企業		他市町村への通勤・通学者		1,842 人								
農林水産費	6.8%	諸支費	0.0%	病院事業		通勤・通学先上位市町村(R2年)		第一位	川崎町	第二位	仙台市	第三位	村田町			
商工費	3.6%	予備費	0.2%	一部事務組合 仙南地域広域行政事務組合		庁舎開設年月日		昭和41年5月28日								
加入状況					庁舎延べ床面積		鉄コ造3階建 2,738㎡									
保育所	—	図書館	—	公園	5所	52,835㎡	水 道	8,042人	95.9%							
幼稚園	1園	10人	公共体育施設	3所	—	町営住宅	119戸	—	下水道	5,404人	—					
児童館	—	—	老人福祉センター	—	—	歯科医師数	5人	6.0人/1万人	し尿処理	1,103人	13.3%					
小学校	3校	286人	老人ホーム	3所	—	歯科診療所	2所	—	ごみ処理	2,654 t	875g/人日					
中学校	2校	160人	公民館	17館	—	医師数	12人	14.4人/1万人	道路改良	139.9km	71.7%					
義務教育学校	—	—	集会施設	41所	—	診療所	4所	—	道路舗装	157.4km	80.7%					
高等学校	1校	64人	町民会館	—	—	病院	2院	316床								
組 織 機 構					町 役 場 案 内 図											
<p>町 長 — 副町長 —</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務課 税務課 — 国土調査室 農林課 町民生活課 保健福祉課 地域振興課 建設水道課 国保川崎病院 会計管理者 — 会計課 					<p>【 JR東北新幹線仙台駅下車、バス80分 】</p> <p>宮城川崎IC、山形自動車道、川崎町役場</p>											
8 課 1 室					1 病院		支所・出張所数		支 所		1 簡所		出張所		— 簡所	

川崎町